

竹林化学工業株式会社  
安全データシート

作成 : 2023年04月06日

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 : Pトップ N シルバー  
会社名 : 竹林化学工業株式会社  
住所 : 大阪府東大阪市渋川町3丁目1番43号  
担当部門 : 品質管理部  
電話番号 : 06-6721-6165  
FAX.番号 : 06-6720-7308  
緊急連絡先 : 06-6721-6165  
奨励用途と使用上の制限 : 業務用(建築用塗料)  
整理番号 :

## 2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

: 区分2

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

: 区分2

(注)記載なきGHS分類区分 : 区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : 臓器の障害のおそれ  
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

注意書き

安全対策 : 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。  
取扱い後は汚染箇所を良く洗うこと。  
この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないこと。応急措置 : 気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。  
ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。

貯蔵 : 施錠して保管すること。

廃棄 : 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物

成分及び含有量(%) : ① アルミニウム <5.0  
② ジプロピレングリコールモノメチルエーテル <1.0  
③ 1,2,4-トリメチルベンゼン 0.1

## 竹林化学工業株式会社

化審法番号	:	① ー
		② 2-426
		③ 3-7;3-3427
CAS番号	:	① 7429-90-5
		② 34590-94-8
		③ 95-63-6
化審法(令和5年4月1日施行)管理番号	:	① ー
		② ー
		③ 管理番号691

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

労働安全衛生法・化学物質管理促進(PRTR)法該当成分については、「15. 適用法令」を参照下さい。

## 4. 応急措置

## 応急措置の記述

吸入した場合	:	空気の新鮮な場所に移動し、呼吸し易い姿勢で休息させること。 気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚(又は髪)に付着した場合	:	付着物を清浄な乾いた布で素早く拭き取る。 溶剤、シンナーを使用してはならない。 皮膚に付着した場合:多量の水/適切な薬剤で洗うこと。 直ちに医師に連絡する。 外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪いときは医師の診断を受ける。
眼に入った場合	:	水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて安易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の中に全て水が行き届くように洗浄する。 眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当てを受ける。
飲み込んだ場合	:	嘔吐物を飲み込ませてはならない。 医師の指示のない場合は、吐かせてはならない。 負傷者を安静にし直ちに医師の診察を受ける。
応急措置をする者の保護	:	救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用すること。 適切な換気を確保する。

## 5. 火災時の措置

## 消火剤

適切な消化剤	:	周辺設備に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	:	データなし
消火を行う者への勧告	:	
特有の消火方法	:	周辺火災に対応して、消火活動を行うこと。

## 6. 漏出時の措置

## 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

	:	作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。 周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。
環境に対する注意事項	:	河川への排出等により、環境への影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	:	

## 竹林化学工業株式会社

- : 漏出物は、密封できる容器に回収し、安全な場所に移す。
- 付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処理すること。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱い

## 技術的対策

(取扱者のばく露防止) : 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

安全取扱い注意事項 : 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

接触回避 : データなし

衛生対策 : 取扱い後は、汚染箇所を良く洗うこと。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

## 保管

安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。施錠して保管すること。

避けるべき保管条件 : 日光から遮断すること。

安全な容器包装材料 : データなし

## 8. ばく露防止及び保護措置

## 管理指標

管理濃度 : データなし

許容濃度 : (アルミニウム)

日本産衛学会(第1種粉塵)(吸入性粉塵)0.5mg/m<sup>3</sup>; (総粉塵)2mg/m<sup>3</sup>  
(1,2,4-トリメチルベンゼン)

日本産衛学会(1984)25ppm; 120mg/m<sup>3</sup>  
(1,2,4-トリメチルベンゼン)

ACGIH(2021)TWA; 10ppm(中枢神経系障害、血液学的影響)  
(アルミニウム)

ACGIH(2008)TWA; 1mg/m<sup>3</sup>(R)(じん肺症、下気道刺激、神経毒性)  
(ジプロピレングリコールモノメチルエーテル)

## ばく露防止

## 保護具

ACGIH(2021)TWA; 50ppm(肝臓及び中枢神経系影響)

呼吸用保護具 : 呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具 : 保護手袋を着用する。

眼の保護具 : 保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具 : 保護衣を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

## 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

## 物理的状态

形状 : 液体

色 : 銀色

臭い : 僅かな芳香臭

融点/凝固点 : データなし

沸点又は初留点 : データなし

沸点範囲 : データなし

可燃性(ガス、液体及び固体) : データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : データなし

引火点 : データなし

## 竹林化学工業株式会社

自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 7.5-8.5
動粘性率	: データなし
溶解度	
水に対する溶解度	: データなし
溶媒に対する溶解度	: データなし
溶媒の溶解度	: データなし
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
密度及び又は相対密度	: 0.9-1.1g/cm <sup>3</sup>
相対ガス密度(空気=1)	: データなし
粒子特性	: データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: データなし
化学的安定性	: 安定である
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: データなし

## 11. 有害性情報

## 毒性学的影響に関する情報

## 急性毒性 (経口)

〔成分データ〕	: (1,2,4-トリメチルベンゼン) female rat LD50=3280mg/kg (REACH登録情報、Accessed Aug.2021)
	: (ジプロピレングリコールモノメチルエーテル) rat LD50=5181-5400mg/kg (SIAR,2001)

## 急性毒性 (経皮)

〔成分データ〕	: (ジプロピレングリコールモノメチルエーテル) rabbit LD50=9500-19000mg/kg (SIAR,2001)
---------	---

## 急性毒性 (吸入)

〔成分データ〕	: (1,2,4-トリメチルベンゼン) mist; rat LD50=18000mg/m <sup>3</sup> /4hr (18mg/L/4hr) (MOE初期評価,2009)
---------	---

## 局所効果

## 皮膚腐食性/刺激性

〔成分データ〕	: (1,2,4-トリメチルベンゼン) 皮膚刺激性 (MOE初期評価,2009)
---------	---

## 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性

〔成分データ〕	: (1,2,4-トリメチルベンゼン) 眼刺激性 (MOE初期評価,2009)
---------	--

呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし

生殖細胞変異原性 : データなし

## 発がん性

〔成分データ〕	
〔ACGIH〕	(アルミニウム)

## 竹林化学工業株式会社

A4(2008): ヒト発がん性因子として分類できない  
(1,2,4-トリメチルベンゼン)

A4(2021): ヒト発がん性因子として分類できない

生殖毒性 : データなし

## 特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[製品]

[区分2] : 臓器の障害のおそれ

[成分データ]

[区分1] : (アルミニウム)  
呼吸器

[区分3(気道刺激性)] : (1,2,4-トリメチルベンゼン)  
気道刺激性

: (ジプロピレングリコールモノメチルエーテル)  
気道刺激性

[区分3(麻酔作用)] : (1,2,4-トリメチルベンゼン)  
麻酔作用  
(ジプロピレングリコールモノメチルエーテル)  
麻酔作用

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[製品]

[区分2] : 長期にわたる、又は反復ばく露のより臓器の障害のおそれ

[成分データ]

[区分1] : (アルミニウム)  
呼吸器

誤えん有害性

[成分データ]

[区分1] : hydrocarbon, kinematic viscosity=0.83m<sup>2</sup>/s(20°C)、0.630m<sup>2</sup>/s(50°C)(本物質の異性体である1, 3, 5-トリメチルベンゼン)(GESTIS、2021)

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[成分データ]

水生水生環境有害性 短期(急性)

: (1,2,4-トリメチルベンゼン)  
魚類(ファットヘッドミノー)LC50=7.72mg/L96hr(郵船評価化アク物質のリスク評価、  
(優先評価化学物質のリスク評価2015)、

水溶解度

(アルミニウム)  
溶けない、反応する(ICSC,2000)  
(ジプロピレングリコールモノメチルエーテル)  
100g/100ml(PHYSPROP-DB, 2011)  
(1,2,4-トリメチルベンゼン)  
非常に溶けにくい(ICSC,2002)

残留性・分解性

[成分データ]

: (1,2,4-トリメチルベンゼン)  
急速分解性なし(BODによる28日間分解度:平均8.7%(METI既存点検結果、1980))

生体蓄積性

## 竹林化学工業株式会社

〔成分データ〕	: (1,2,4-トリメチルベンゼン)
	log Pow=3.8(ICSC,2002)
土壤中の移動性	: データなし
他の有害影響	
オゾン層への有害性	: データなし
その他情報	: 漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

## 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	
廃棄物の処理方法	: 環境への放出を避けること。 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

## 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類	
国連番号またはID番号	: 該当しない
正式輸送名	: 該当しない
分類または区分	: 該当しない
容器等級	: 該当しない
環境有害性	
海洋汚染物質(該当/非該当):	非該当
国内規制がある場合の規則情報	
船舶安全法	: 該当しない
航空法	: 該当しない

## 15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令	
毒物及び劇物取締法	: 該当しない
労働安全衛生法	
特化則	: 該当しない製品
有機則	: 該当しない製品
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物	
名称表示危険/有害物	: アルミニウム
名称通知危険/有害物	: アルミニウム
化学物質管理促進(PRTR)法	: 該当しない
消防法	: 該当しない
化審法	
優先評価化学物質	: 1,2,4-トリメチルベンゼン
水質汚濁防止法	
指定物質	: アルミニウム

## 16. その他の情報

## 参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN  
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22th edit, 2021 UN  
IMDG Code, 2020 Edition(Incorporating Amendment 40-20)

## 竹林化学工業株式会社

IATA 航空危険物規則書 第64版(2023年)  
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)  
2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)  
JIS Z 7252(2019年)  
JIS Z 7253(2019年)  
2022 許容濃度等の勧告(日本産業衛生学会)  
厚生労働省 基安化発111第1号(令和4年1月11日)  
Supplier's data/information  
Hazard Communication Standard-2012(29 CFR 1910.1200)

### 責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づき作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご使用ください。

ここに記載したGHS分類区分の算出根拠は、現時点における日本公表データ及び一般社団法人日本塗料工業会自主基準です。

#### 記載内容の問合せ先

会社 : 竹林化学工業株式会社  
担当部門 : 品質管理部

竹林化学工業株式会社



竹林化学工業株式会社

竹林化学工業株式会社

竹林化学工業株式会社

: (1,2,4-トリメチルベンゼン)  
female rat LD50=5000mg/kg(RTECS,2008)

(ジプロピレングリコールモノメチルエーテル)  
rabbit LD50=9500-19000mg/kg(SIAR,2001)

竹林化学工業株式会社

: hydrocarbon, kinematic viscosity=0.83m<sup>2</sup>/s(20°C)、0.630m<sup>2</sup>/s(50°C) (本物質の異性体である1, 3, 5-トリメチルベンゼン) (GESTIS、2021)

: (ジプロピレングリコールモノメチルエーテル)

甲殻類(オオミジンコ)LC50=1919mg/L/48hr(SIDS, 2004)

(1,2,4-トリメチルベンゼン)

BODによる分解度=4-18%(既存点検,1977)

: (1,2,4-トリメチルベンゼン)  
log Pow=3.8(ICSC,2002)

## 竹林化学工業株式会社

14. 輸送上の注意
- |             |   |       |
|-------------|---|-------|
| 国連番号、国連分類   | : | 該当しない |
| 国連番号またはID番号 | : | 該当しない |
| 正式輸送名       | : | 該当しない |
| 分類または区分     | : | 該当しない |
- 環境有害性

## 海洋汚染物質(該当/非該当)

- |  |   |     |
|--|---|-----|
|  | : | 非該当 |
|--|---|-----|
- 国内規制がある場合の規制情報
- |       |   |       |
|-------|---|-------|
| 船舶安全法 | : | 該当しない |
| 航空法   | : | 該当しない |